健全な水循環へ連携

水の日・水の週間で記念行事

水の恩恵とリスクを再認識

「水の日」の記念行事として「水を考えるつどい」（水循環政策本部・国土交通省・東京都・水の週間実行委員会主催）が八月一日、東京・新宿区のパークタワーホールで開かれた。行政・業界関係者ら約三百名が一堂に集い、基調講演やパネルディスカッション、作文コンクール表彰式などを通じて水の恩恵とリスクに対する認識を深めた。また水循環基本法による健全な水循環の維持・保全・創出へ官民連携による積極的な取り組みを呼びかけた。（2面に関連記事）

藤田事務次官

虫明実行委会長

水資源の有限性や水の大切さ、水資源開発の重要性について国民の理解と関心を深めるため、毎年八月一日を「水の日」、この日を初日とする一週間を「水の週間」として地方公共団体・関係団体の緊密な協力を得ながら多彩な記念行事が全国的に展開されている。とくに平成二十六年に施行された水循環基本法で「水の日」は健全な水循環の重要性について国民の意識を高める日として法定化されている。

当日の記念行事では藤田耕三国土交通事務次官が壇上に立ち「この一年を振り返ると災害が頻発しており、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げる。水は命の恵みである一方で洪水・渇水などの災いをもたらすものだ。近年では記録的大雨が発生しており、水のリスクが強く意識されるようになっている。将来にわたって水の恩恵を享受していくには健全な水循環の維持・保全が不可欠だ。諸問題の解決へ関係者は一体となって取り組んでいかなければならない。本日の記念行事が国民の水循環への理解を深める一助となることを祈念する」と石井啓一国交相のあいさつを代読した。続いて中島高志東京都都市整備局理事が小池都知事のあいさつを代読し、虫明功臣水の週間実行委員会会長（東京大学名誉教授）があいさつした。

このあと全日本中学生水の作文コンクールの表彰式が行われ、応募総数一万二千七百六十編の中から最優秀賞（内閣総理大臣賞）を受賞した福岡教育大学附属福岡中学校一年の宇野誠洋君の作文が朗読された。また虫明会長が「一九六四東京オリンピックを前にした水危機の克服～政官民が英知を結集した対応～」と題して基調講演を行った。

パネルディスカッションでは平常時の備え、あるいは渇水などの緊急時に市民が取り組むべき行動について提案。笹川みちるNPO法人雨水まちづくりサポート理事と溝口宏樹内閣官房水循環政策本部事務局長がコーディネーターを務め、尾根田勝東京都水道局浄水部長、金尾健司独立行政法人水資源機構理事長、平林由希子芝浦工業大学土木工学科教授、渡邉紹裕京都大学名誉教授・熊本大学特任教授らが「渇水を通じて水の有効利用を考える～水を賢く使う、長く使う～」をテーマに活発な意見交換を繰り広げた。

パークタワーホールに300名集う

再生水の有効利用アピール

国土交通省 先人に学んで打ち水大作戦

国土交通省は八月五日、東京・霞が関の中央合同庁舎三号館正面玄関前で「水の週間　打ち水大作戦in国土交通省」を繰り広げた。石井啓一国交相や「水の天使」ミス日本の西尾菜々美さんをはじめ同省幹部らが一斉に参加し、水を賢く使う先人の知恵を実感するとともに、再生水などの有効利用を率先してアピールした。

打ち水大作戦は平成十五年からNPO法人などでつくる打ち水大作戦本部がヒートアイランド対策や水の二次利用、健全な水循環への関心を喚起する取り組みとして全国的に実施。風呂の残り湯や下水再生水など水の有効利用を基本原則としており、同省も職員などの意識の向上へ平成二十七年以来四年ぶりに復活させた。前回の実施時には路面温度が約六℃下がったという。

当日は西尾さんの掛け声でバケツからヒシャクで水をすくって一斉に打ち水を開始。その結果、気温は開始前の三三・一度から三二・七度へ約〇・四度下がった。

石井国交相　水の天使・西尾さん

終了後、石井国交相は「今回は時間の関係で日陰での開催となり、気温への効果も思ったより小さかったが、日なたで開催していればもっと高い効果を得たはずだ。水の日や水の週間を通じて先人たちの知恵を学び、再生水などを有効利用した取り組みがさらに広がることを期待している」とあいさつした。

日本設備工業新聞
発行所
（株）日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031　野元第1ビル
電話（03）3496−4774㈹
FAX（03）3464−1884
info@setubikougyo.jp
（購読料郵税共）年極8,000円

TOTO

きれい除菌水のチカラで、
毎回手間なし除菌。
NEOREST
詳細は弊社カタログ、HPをご覧ください。

管工機材　管友ネットワーク・グループ　住宅設備機器
安心・安全…おいしい水を提供する
直結給水装置

EBARA　川本　TERAL　テラル

沖山産機㈱	墨田区墨田4-61-13　〒131-0031 TEL(03)5247-7131　FAX(03)5247-7133	㈱角産	練馬区平和台3-26-15　〒179-0083 TEL(03)3931-0701　FAX(03)3931-0702	㈱慶旺	渋谷区初台2-27-7　〒151-0061 TEL(03)3370-6251　FAX(03)3375-3910
〃柏営業所	柏市十余二348　〒277-0872 TEL(04)7132-6361　FAX(04)7132-9270	〃東京西営業所	練馬区西大泉6-10-2　〒178-0065 TEL(03)5387-5611　FAX(03)5387-5610	野村機器㈱	小平市小川町1-341-2　〒187-0032 TEL(042)342-2211　FAX(042)344-2211
〃小岩営業所	江戸川区本一色2-18-7　〒133-0044 TEL(03)3654-8111　FAX(03)3651-1245	〃足立営業所	足立区保木間1-11-2　〒121-0064 TEL(03)5831-0801　FAX(03)5831-0800	サンコー機材㈱	昭島市田中町1-36-12　〒196-0014 TEL(042)543-8811　FAX(042)546-5116
〃八丈島営業所	八丈島八丈町三根398　〒100-1511 TEL(04996)2-1402　FAX(04996)2-2102	〃葛飾営業所	葛飾区奥戸6-4-12　〒124-0022 TEL(03)5671-0391　FAX(03)5671-0394	〃昭島支店	昭島市田中町1-36-12　〒196-0014 TEL(042)541-3652　FAX(042)546-3536
㈱岡本	新宿区新宿1-11-15　〒160-0022 TEL(03)3356-4871　FAX(03)3356-4374	㈱野村総業	杉並区荻窪3-47-15　〒167-0051 TEL(03)3393-2211　FAX(03)3391-4227	〃西多摩支店	羽村市羽加美1-7-1　〒205-0016 TEL(042)554-1151　FAX(042)554-7516
倉地㈱	墨田区本所1-33-9　〒130-0004 TEL(03)3624-4441　FAX(03)3622-6894	〃東松山営業所	東松山市六反町15-12　〒355-0023 TEL(0493)23-2921　FAX(0493)23-9216	〃秋川支店	あきる野市瀬戸岡425-8　〒197-0803 TEL(042)559-5241　FAX(042)559-5205
〃松戸支店	松戸市大橋白幡1108-3　〒270-2224 TEL(047)391-5711　FAX(047)391-5777	㈱ノムラ	杉並区荻窪3-47-17　〒167-0051 TEL(03)3391-2211　FAX(03)3392-5616	〃八王子支店	八王子市椚田町223-1　〒193-0942 TEL(042)668-2261　FAX(042)668-2271